

整理番号	2021M-	016	補助事業者名	(福)妙高市社会福祉協議会	事業項目名	福祉機器の整備
------	--------	-----	--------	---------------	-------	---------

別紙 JKA補助事業 2021年度 事前計画/自己評価書(4/5)

5. 補助事業の自己評価

作成日	2021	年	10	月	26	日	作成者	本間 よし子
-----	------	---	----	---	----	---	-----	--------

(a) 個別項目評価

●個別の評価項目について、事前計画/自己評価書(3/5①②) 4. 事前計画 に対する達成状況等を把握し、分析・評価してください。					採点
(1) 受益者 (ニーズ)	2回目の自己評価時に評価してください。(評価様式は別用紙になります。)				
(2) 事業内容	・メーカー名:オージー技研 ・商品名:特殊寝台浴槽ジュスト・・・昇降式介護浴槽(片袖)1台、電動昇降式ストレッチャー1台、担架1台 ・用途:デイサービス朝日利用者の入浴に使用する。				
事業の新規性または継続の必要性	2回目の自己評価時に評価してください。(評価様式は別用紙になります。)				採点
事業の発展性	2回目の自己評価時に評価してください。(評価様式は別用紙になります。)				採点
実施計画・体制	事業完了時期は令和3年10月31日を予定していたが、8月31日納入、検収し9月2日から運用開始となる。 事業総額は当初7,040,000円であったが、4社による入札の結果7,029,000円と経費を削減することができた。事業実施体制に変更なく、介護職員等へ操作方法の研修を実施しスムーズに運用できる体制を整えた。				4
(3) 達成目標	事業の実施結果	【達成値】 2021/8/31	【達成状況】 100%	【具体的内容】 8月末に納入、検品、安全にサービス提供できるよう体制を整え、9月2日から運用を開始した。	5
	事業の成果・波及	【達成値】 延べ利用者名26人/月	【達成状況】 69%	【具体的内容】 当初利用予定であった利用者が受診やショートステイ等の都合にてキャンセルとなった為、延べ人数が目標値に達成しなかった。今回体調急変にて自力で立ち上がれない利用者、寝台浴槽にて入浴サービスを提供し利用者様・ご家族様から喜ばれた。	2
(4) 情報発信	事業の実施結果	【達成値】 1.令和3年9月20日 2.令和3年10月28日	【達成状況】 1.100% 2.100%	【具体的内容】 1.9月20日施設広報誌を発行し、導入機器の紹介記事を掲載し、関係者や公共施設等配布した。 2.法人ホームページに機器導入の記事を掲載した。	4
	競輪・オートレース補助金による事業であること	【達成値】 1.令和3年9月20日 2.令和4年1月中	【達成状況】 1.100% 2.60%	【具体的内容】 1.上記の情報発信時には、常に競輪補助金による事業であることを明示した。 2.法人広報誌の発行時期の確認不足により11月の掲載はできず令和4年1月号に競輪補助事業であることを明示し情報発信をする。	3
(5) 自己評価の体制	令和3年10月22日に事務局長・管理者(評価責任者)・主任介護職員・主任看護職員、主任生活相談員により事前計画/自己評価書に沿って評価を行った。自己評価結果については法人のホームページにて掲載し、社会福祉協議会の広報誌へは令和4年1月発行号に掲載することを確認した。				4

(b) 総合評価

●(a) 個別項目の評価から実施状況等を振り返り、事業全体を評価してください。		総合 評価点	4
(1) 事前計画 (2/5)記載の「補助事業の直接的な目的」を踏まえた、事業全体についての意見・所感	計画より早めの導入となり、故障の不安なく途切れず利用者へのサービス提供が行えた。また、電動昇降ストレッチャーになったことで移乗介助がしやすくなり利用者職員とも移乗に伴う負担感が軽減されている。利用者も新しい機器が導入され喜ばれていた。		
(2) 優れている点・課題、改善すべき点	情報発信については、法人広報誌発行時期の確認不足により情報発信に遅れがでた。令和4年1月発行時に競輪補助金による事業であること、自己評価について発信していく。		
(3) その他、アピールしたい点、是非知ってもらいたい点	広報誌により情報発信を行い、利用者様やご家族様に設備のことを知っていただくことができよかった。ご家族からは、身体状況が変化しても入浴出来る施設で安心感があるとお話があった。		

